

高崎PR大使ジネット・アウさん



ジネット・アウ ——— Jeanette Aw
東南アジアを中心に、数々のドラマや映画に出演するシンガポールの人気女優。映画監督や作家、パティシエなどとしても幅広く活躍

ジネットさんは今回、高崎市ソフトボール場 ŪTSUGI STADIUM や老舗和菓子店、イチゴ農家など市内各所を訪問。高崎の魅力に触れながら、市民らとの交流を深めました

高崎PR大使を務める女優のジネット・アウさんが、高崎電気館で開催されたイベントに合わせ、本市を訪れました。平成30年にPR大使に就任し、海外で高崎の魅力を発信し続けてきたジネットさん。今回は、ジネットさんの活動の紹介や、特別インタビューをお届けします。

今年4日〜12日に高崎電気館で開催された「東南アジア映画週間」。このイベントに合わせて、高崎PR大使を務めるシンガポールの女優、ジネット・アウさんが本市を訪れました。SNSのフォロワー数が合計180万人を超えるなど、高い人気を誇るジネットさん。高崎とシンガポールが舞台の映画「家族のレシピ」への出演をきっかけに、平成30年、高崎PR大使に就任しました。

高崎の知名度向上に貢献
就任後は、シンガポールで開催された、同国最大の旅行博覧会や、アジア最大規模のものづくりの国際展示会などで高崎をPR。高崎の魅力を伝えるショートフィルムを製作したり、コロナ禍で移動が制限される中でもSNSで高崎について発信したりするなど、高崎の知名度向上に大きく貢献してきました。



また、高崎産の果物を使ったスイーツも創作。ジャンボ梨を使ったタルトは1000個が即完売する人気ぶりで、高崎の農産物の販路拡大にも一役買っています。

ジネットさん特別インタビュー

Takasaki PR Ambassador Jeanette Aw

——— 高崎の魅力はどんなところですか

高崎は、人も、食べ物も、風景も、私にとって全てが魅力的な場所なんです。映画への出演がきっかけで高崎の皆さんとつながりを持つことができましたが、皆さんはいつも私を温かく迎えてくれて、とても感謝しています。



ています。

これまでに高崎で食べた物は、どれも本当においしいものばかりでした。息が止まるほど美しい風景も、たくさん見つけました。私は以前、高崎の美しい風景を探す「scapes」という短編映画を撮影したのですが、次は高崎の「食」をテーマにした作品にも挑戦したいと思っています。

——— 高崎の農産物がシンガポールで評判のようですね

シンガポールの人たちは日本の農産物への関心が高く、質の高い高崎の農産物も注目されていますよ。私はパティシエとしても活動していて、ジャンボ梨やイチゴなど、高崎の果物を使ったスイーツを作っているんですが、あつという間に売り切れてしまうほどの人気です。近い将来、私の作ったスイーツを



国道406号沿いには英語の看板も



ビックカメラ女子ソフトボールチームの宇津木麗華さんや上野由岐子投手らと交流

——— 市民の皆さんにメッセージをお願いします

高崎の皆さんにも味わってもらえたらと考えています。コロナ禍で高崎に来られない時期もありましたが、皆さんからの愛と応援を常にご感じてきました。その間も、シンガポールで高崎の魅力をPRしたり、高崎の美しい果物を紹介したりできたことは、とてもうれしく思います。今後は、以上に高崎を訪れて、皆さんにお会いしたいです。

市のYouTube公式チャンネルでジネットさんの滞在の様子が見られます



アジア最大規模の国際展示会で高崎のものづくりをPRしました



市は、高崎の製造業の海外進出を後押しするため、シンガポールやタイなど、東南アジアで行われるイベントに出展しています。昨年10月にシンガポールで開催された「インダストリアル トランスフォーメーション アジア-パシフィック (ITAP) 2022」には、市内企業9社が参加。高崎PR大使のジネットさんは、現地関係者などが集まるレセプションに出席し、高崎の魅力を伝えました。

今回のオフショットや、これまでの高崎滞在の様子などを、ジネットさんがInstagramで紹介してくれています。ぜひご覧ください!



ジネット・アウさんのInstagramアカウント ▶

